## 平成27年度第2回毛呂山町総合教育会議結果

開催日時及び		平成27年12月24日(木) 501会議室			
場所		開会 午後2時00分 閉会 午後4時00分			
	出席者	毛呂山町長 井上 健次			
構		教育	委員長 村本 洋 委員長職務代理者 柴﨑 智美		
成		教育委員	委員中井達夫 委員(教育長)粟田博		
員		会			
	欠席者	委	員 丸木 清之		
会議に出席し		川村総務課長			
		岡野企画財政課長			
		村田子ども課長			
た者の氏名		村木教育総務課長			
(構成員及び		小堺学校教育課長			
傍聴人を除		伊藤生涯学習課長兼中央公民館長兼東公民館長			
<)		皆川教育総務課副課長			
		酒巻学校教育課副課長			
		内野教育総務課庶務係長			
傍聴人		なし			
協議事項		(1) 英語力を養うための段階的施策について			
		・来年度から町立保育園にALTが導入される予定だが、そ			
		れだけではなく、幼少期から英語に触れ合うことが重要で			
		あるという共通認識のもとに、ボランティアや学生、町に			
		住む人等をうまく活用しながら、幼稚園等も含めた町全体			
		として幼少期から英語に触れ合う機会を取り入れていく方			
		向性で意見が一致した。			
		(2) 今後の学校教育の充実に向けて			
		~今後の教育課程のあり方及び学校施設整備のあり方等を			
		定めていくための教育委員会が考える"道筋"について			
			$\sim$		
		・二学期制導入から10年を迎え、小中学校への空調設備設			
		置等により教育環境が変化していることもあり、新たな学			
		期制の導入を保護者等の意見を聞いたうえで、検証委員会			
		を立ち上げて今後の学校教育のあり方を検討していく予定			
		であることを確認した。			
		・老朽化等に伴う学校施設の改修・整備のあり方については、			
		来年度検討委員会を設置し、児童生徒数の減少や財政事情			
		等も考慮に入れながら検討していく予定であることを確認			
		した。			
		(3)	)今後の生涯学習推進のあり方について		

	・少子高齢化社会を踏まえた今後の生涯学習推進のあり方に
	ついての一つの方策として、趣味や生きがいづくりだけで
	なく、地域社会の担い手としての自覚を高めるような内容
	を取り入れた講座を行う毛呂山いきいき大学(仮称)を来
	年度から実施する予定であることを確認した。
	・公民館の位置づけについては、幅広い多様な住民の利用ニ
	ーズに応えられるよう地域活動・交流センター化を検討し
	ていくが、次回以降に改めて協議していくことになった。
	(1) 次回の総合教育会議の開催について
	・教育に関する大綱と位置付けた教育振興基本計画が28年
その他	3月をもって期限になることを踏まえ、第2期教育振興基
	本計画の策定後の3月末または4月中に開催する予定とな
	った。